

平成30年度 子ども支援センター相談状況

平成30年8月末現在

1 相談件数の同期比較

区分	前年度	今年度	対前年同期比
相談件数	451	303	67.2%
無言電話	135	40	29.6%
計	586	343	58.5%

2 相談の形態

	6月末現在	7～8月	8月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
相談	178	125	303	88.3%	67.2%
電話	173	123	296	86.3%	69.5%
メール・手紙	5	1	6	1.7%	24.0%
面接調査	0	1	1	0.3%	—
無言電話	19	21	40	11.7%	29.6%
計	197	146	343	100.0%	58.5%

3 連携等の件数

区分	相談件数	割合
関係機関連絡	17	5.6%
関係機関紹介	22	7.3%
通告	5	1.7%
助言	215	71.0%
その他	44	14.5%
計	303	100.0%

【関係機関連絡先】

児童相談所	11件
県教育委員会	9件
市町村	1件
その他	1件

4 月別相談件数

相談月	相談件数	割合	対前年度比
4月	59	19.5%	120.4%
5月	53	17.5%	84.1%
6月	66	21.8%	41.3%
7月	86	28.4%	77.5%
8月	39	12.9%	57.4%
9月	0	0.0%	0.0%
10月	0	0.0%	0.0%
11月	0	0.0%	0.0%
12月	0	0.0%	0.0%
1月	0	0.0%	0.0%
2月	0	0.0%	0.0%
3月	0	0.0%	0.0%
計	303	100.0%	34.7%

5 相談者（子ども）の男女別

性別	相談件数	割合
男	77	78.6%
女	20	20.4%
不明	1	1.0%
計	98	100.0%

6 相談の状況

(1) 主訴別（全体）

区分	6月末現在	7～8月	8月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
いじめ	3	4	7	2.3%	17.5%
体罰	3	2	5	1.7%	166.7%
虐待	5	3	8	2.6%	133.3%
不登校	11	4	15	5.0%	115.4%
学校関係	15	10	25	8.3%	47.2%
交友関係	7	4	11	3.6%	18.6%
思春期	17	14	31	10.2%	106.9%
家族	16	3	19	6.3%	90.5%
メディア関連	8	1	9	3.0%	75.0%
その他	44	51	95	31.4%	61.3%
子育て	49	29	78	25.7%	130.0%
計	178	125	303	100.0%	67.2%

相談全体では、保護者等からの「子育て」に関するものが最も多く、次いで「思春期」、「学校関係」、「家族」と続いている。

(2) 主訴別（子どものみ）

区分	6月末現在	7～8月	8月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
いじめ	1	2	3	3.1%	10.0%
体罰	0	1	1	1.0%	50.0%
虐待	0	2	2	2.0%	100.0%
不登校	1	0	1	1.0%	16.7%
学校関係	2	4	6	6.1%	18.2%
交友関係	5	1	6	6.1%	10.9%
思春期	17	10	27	27.6%	108.0%
家族	12	3	15	15.3%	125.0%
メディア関連	3	1	4	4.1%	57.1%
その他	13	20	33	33.7%	47.8%
計	54	44	98	100.0%	40.7%

子どもからの相談では、「思春期」が最も多く、次いで「家族」、「交友関係」「学校関係」と続いている。

(3) 相談者別

区分	6月末現在	7～8月	8月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
子ども本人	54	44	98	32.3%	40.7%
家族	93	47	140	46.2%	83.3%
関係者等	31	34	65	21.5%	154.8%
計	178	125	303	100.0%	67.2%

家族のうち、母親からの相談が115件（82.1%）と最も多い。

7 相談対象者（子ども）の状況

区分	6月末現在	7～8月	8月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
幼児	0	0	0	0.0%	—
小学校低学年	0	0	0	0.0%	0.0%
小学校高学年	3	2	5	5.1%	10.9%
中学生	22	19	41	41.8%	71.9%
高校生	22	12	34	34.7%	70.8%
その他・不明	7	11	18	18.4%	25.4%
計	54	44	98	100.0%	40.7%

今年度の相談は、中学生、高校生からの相談が76.5%を占めている。